



創立85周年記念号

85th  
Anniversary

ITO HOSPITAL

1937~2022





- 1937年 初代院長 伊藤尹、渋谷区穂田に伊藤医院を開設
- 1939年 渋谷区原宿に伊藤病院を開設
- 1945年 空襲により伊藤病院焼失。山梨県河口湖畔に疎開を経て11月に武蔵小山で病院再開
- 1953年 病院増築工事竣工
- 1955年 アイソートープ診療を開始
- 1959年 渋谷区原宿戦災跡地に伊藤病院を開設  
初代院長 伊藤尹逝去。伊藤國彦 院長(2代目)に就任  
原宿の新築建物を伊藤病院附属表参道診療所として発足
- 1960年 原宿の建物に伊藤病院を統合開設。武蔵小山の病院、附属診療所は廃止
- 1964年 病院建物を内部改造して増床
- 1968年 コバルト照射装置を設置
- 1978年 アイソートープ施設の拡張を中心に増築竣工、増床  
伊藤國彦、日本医師会の最高優功賞を受賞
- 1979年 待合室の拡張、その他内部改造完成
- 1983年 伊藤國彦、日本内分泌学会 甲状腺分科会の三宅賞を受賞
- 1985年 全身シンチグラムスキャニング装置を設置
- 1995年 病院新築工事開始。工事期間中、目黒区大橋に病院、渋谷区渋谷に附属診療所を開設
- 1997年 渋谷区神宮前の病院建物竣工
- 1998年 伊藤公一 院長(3代目)に就任
- 2002年 病院機能評価 取得
- 2003年 伊藤病院広報誌「Voice」創刊
- 2004年 大須診療所(現 名古屋甲状腺診療所・愛知県名古屋市)開設
- 2005年 電子カルテ導入
- 2008年 DPC対象病院となる
- 2009年 携帯確認くん導入
- 2010年 ISO 9001品質マネジメントシステム認証取得
- 2012年 名誉院長 伊藤國彦逝去
- 2013年 「東日本大震災における被災者の支援活動等に対する厚生労働大臣感謝状」を受領  
ISO 15189認証取得(臨床検査室)
- 2014年 検査21(採血室)を1Fに移動、診察室の増設および2Fへ統合  
第5回国際観光医療学会学術集会会長を伊藤院長が務める
- 2015年 第48回日本甲状腺外科学会学術集会会長を伊藤院長が務める
- 2016年 第59回日本甲状腺学会学術集会会長を吉村内科部長が務める
- 2017年 さっぽろ甲状腺診療所(北海道札幌市)開設
- 2018年 第30回日本内分泌外科学会総会会長を伊藤院長が務める
- 2021年 Web上で入力できる電子問診票システムを導入



伊藤病院 院長 伊藤公一

伊藤病院は今秋で創立85周年を迎えました。

1937年、病理医であった祖父が甲状腺に特別な興味を抱き、別府市・野口病院で甲状腺外科の研鑽を積んだうえで、祖母の郷里であった当地で開業をしたのが始まりです。

当時の表参道は交通の便も悪く、閑散とした土地柄でした。それでも順調なスタートをしていたところ、太平洋戦争が勃発。1945年の空襲で病院は全焼しました。

その後、河口湖で疎開診療と品川区・武蔵小山での病院診療を経て1959年に再び当地に戻ってまいりました。

ところが同年に祖父は急逝し、大学病院を退職した父が院長職を承継。40年間をかけて、現在の甲状腺疾患専門病院を確立しました。

その後、1998年に私がバトンを引き継ぎ、現在に至ります。

このように血縁で3代続く個人病院として、ひたすらに甲状腺疾患専門病院としての道を歩んでまいりました。

その間、該当する医学領域の進歩は著しいものがありますが、伊藤病院と分院である名古屋甲状腺診療所と、さっぽろ甲状腺診療所は、常に最先端の専門診療が施せるよう施設設備を拡充してまいりました。

そして、いずれの時代においても甲状腺疾患に興味を持つ医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、管理栄養士、事務職などが集い、共通の目的に向かって、突き進んでおります。

表参道の地は、終戦後の焼け野原から、世界屈指のお洒落な街に変貌を遂げました。

これからも職員による手作りの広報誌“Voice”を介して最先端の甲状腺診療と地域の情報を提供しつつ、伊藤病院は、いつまでも新しい老舗として専門診療に取り組んでいくつもりです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 外来の取り組み

外来師長 大島由美

外来では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対し、感染対策委員会と連携して、各種ガイドラインに基づいて感染防止に努めるとともに、患者様の状況に応じて院外処方箋を発行する体制を整えてきました。また、来院を躊躇し心配される患者様には、医師による電話対応を行い近医へご紹介するなど、患者様が継続して療養できるように他職種と連携し対応しております。

引き続き安心して来院していただけるよう取り組んでまいりますので、ご来院の患者様やご家族様には、院内での感染対策にご協力をお願いいたします。

### 緩和ケア外来の設置

緩和ケアは、がんと診断されたときから、がん治療と並行し、身体的・精神的な苦痛をやわらげるためのケアです。以前は緩和ケアというと終末期医療のイメージが強かったかもしれませんのが、現在ではQOL(生活の質)改善のためにより早期から導入されています。

当院では、2019年7月に緩和ケア外来を設置し、専門の医師と看護師が対応しています。患者様が自分らしく生活できるよう対話をしながら、体と心の痛みやつらさをやわらげるためケアを行っています。また、患者様だけでなく、ご家族の心身の負担を軽くするためのケアや支援も行っています。

### 入院退院支援の導入に向けて

外来では、入院退院支援の導入を検討しております。入院退院支援とは、入院前から退院後まで患者様・ご家族を多職種でサポートする仕組みです。患者様が、安全で安心できるよう患者様に寄り添う看護を提供できればと考えております。



毎月1回灘野医師による緩和ケア外来を実施しています。ご希望の方は担当医もしくは看護師までお知らせください。

## 医療相談室の取り組み

医療相談室師長 二階堂名奈

当院の医療相談室は、医療相談・入院案内・退院調整の3つの役割を担っています。ここ5年前後の変化として大きなことは、入院案内業務のひとつである入院日程の決定に関わる検索システムを導入、電子化し、当院独自の入院予約検索および管理システムの運用を開始したことです。これにより、さまざまな条件設定のなかで予約可能な日程を迅速にピックアップし、効率よく入院日程のご提案ができるようになりました。また同時に入院の日程変更や延期が出た場合などにも正確な管理が行え、キャンセル待ちの患者様にもよりスムーズにご案内ができるようになりました。

医療相談の面では、アイソトープ検査・治療前のヨウ素制限の説明を年間約1,700件実施しております。これまですべて口頭で説明をしておりましたが、患者様の待ち時間の間にご覧いただける説明動画を作成いたしました。まだまだ改善の余地はありますが、今後も検討を重ね、さらなる患者サービスの向上を目指していきたいと考えております。

また、医療相談室は6名の看護師で構成されていますが、医療メディエーター、医療安全管理者、がん専門相談員、ケアマネージャーなど、専門性の高い知識を発揮して、患者様のさまざまなニーズに応えられるよう、それぞれが自己研鑽に努めています。部署内はもちろん院内の多職種と連携し、今後も患者様に寄り添い、意思決定をサポートできるように、日々努力を重ねてまいります。



アイソトープ検査や治療では、検査前にヨウ素制限などの準備が必要となります。オリジナルの説明動画とともに、患者様の疑問や不安の解消に努めています。



## 薬剤室の取り組み

薬剤室室長 仲田三佐子

この5年間を振り返ると、誤調剤防止のための「調剤監査システム」や、服薬指導の内容を充実かつ標準化するための「服薬指導支援システム」を導入し、事故防止、患者様の満足向上、スタッフの安心にもつながるよう取り組んできました。当院はISO 9001の認証を取得していることもあり、常に院内全体で業務改善が進められています。

医療界では「医師の働き方改革」が叫ばれ、医師の業務を、薬剤師・看護師などのコメディカルスタッフへ業務移管・共同化し、医師の負担を軽減するタスクシフティングが進められています。薬剤室では外来診療がスムーズに進むよう、医師への処方支援、院内ルールに基づく処方代行などを開始しています。

また薬剤師の業務についても、調剤業務の一部が薬剤師でなくとも担えることが認められました。これは、服薬状況・副作用の確認、観察や指導のような患者様と向き合う業務にシフトする「対物から対人へ」を、国が推進しているためです。これらの動きに加え、COVID-19感染拡大がオンライン診療、オンライン服薬指導など医療提供の多様化を後押ししています。

改善のために変わりゆく世の中で、私たちはしなやかでありたいと思います。



外来服薬指導では、初めて服用いただくお薬の説明、副作用の注意に重点をおいています。

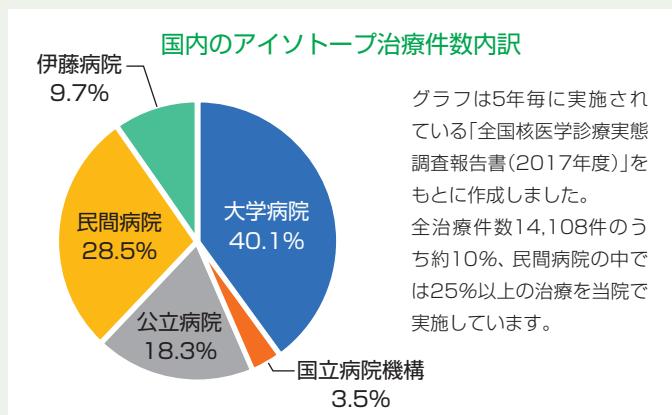
## 放射線検査室の取り組み

放射線検査室室長 辻仁

現代医療において、放射線検査・治療は欠かすことのできない重要な役割を担っています。医療機器の進歩は目覚ましく、当院においてもその時代に応じた最新の機器の導入を行ってまいりました。この5年間を見てみましても、CT、核医学診断装置、骨密度検査装置などを最新機器に更新し、診療に寄与しています。

また今後の計画として、2023年1月にアイソotope治療病室の改修工事を行います。アイソotope内用療法を実施するためにはこの特別な治療病室が必要ですが、厳しい施設基準が求められるため、全国に約70施設、稼働病床は125床しかありません。当院では入院まで4ヶ月程度お待ちいただいておりますが、今回の改修で男性用の2床を個室化し、性別問わずご入院いただけるようにすることで待機期間の短縮が見込めます。

このように放射線診療は有用である一方、被ばくを伴うことも知られています。日本はCTの稼働台数が世界一で、医療被ばくが高いことが問題となっていることから、2020年に医療法施行規則が改正され、医療被ばくの適正管理について具体的な方針が示されました。当院ではこれに基づいて、可能な限り被ばくを抑えた検査の確立、安心して検査を受けていただくためのご説明、患者様ごとの被ばく線量の管理などさまざまな取り組みを行っています。これらの活動はまだ始まったばかりですが、われわれ診療放射線技師も、より専門的な勉強を進め知識を習得し、安全な放射線診療の一翼を担う部署であり続けたいと思います。





## 臨床検査室の取り組み

臨床検査室室長 宮崎直子

臨床検査室は、安全かつ正確な検査を円滑にご提供できるよう取り組んでまいりました。この5年間では、甲状腺ホルモンを測定する免疫検査自動分析装置をはじめとする血液検査機器全般と、超音波診断装置の更新、病理・細胞診検査業務支援システムの新規導入がありました。また当院では2013年にISO 15189（臨床検査室一品質と能力に関する要求事項）の認定を取得しましたが、その後も認定機関による定期的な審査を受審し認定を維持継続しております。

直近の取り組みとしては、検査21（採血室）で使用する採血針の変更があります。針の太さはG(ゲージ)という単位で表され、数字が大きくなるほど細くなります。例えば日本赤十字社が全血献血用に使用している針は18G(1.2mm)です。当院では2022年4月よりこれまでの22G(0.7mm)から一段階細い23G(0.6mm)に変更しました。針先が細いことは、針が挿入される際の切開部を小さくするだけでなく、患者様の恐怖心の軽減にもつながると考えたためです。一方で針が細いと、細いストローでジュースを早く飲むことが難しいように、採血のスピードが少し落ちてしまう問題がありました。この問題を解決するため、特殊加工で針を肉薄にすることにより内径を広く確保した針を採用しました。これによって、採血のスピードはほとんど変わらないまま維持しております。

これからも臨床検査室一丸となって、このような取り組みを継続して行い安全に検査をお受けいただき、かつ検査結果は正確に迅速にご提供できるよう努めてまいります。



ISO 15189の内部監査では、検査精度・検査手順の妥当性などについて、書類と運用の両面から監査します。

## 医事室の取り組み

診療事務部部長 平野昌美

医事室は患者様と接する場面が多く、総合受付、会計、代表電話の取次ぎ対応などさまざまな業務を担当しております。

当院では、患者様の待ち時間の負担をできるだけ軽減できるよう、多くのシステムを採用し色々な取り組みを行っております。そのなかで、医事室は自動精算機を管理しています。導入当初は4台稼働していましたが、2016年に新しい機器に入れ替え、同時に5台に増設しました。それでも混雑時は待ち時間が発生してしまうため、有人窓口も並行し待ち時間短縮に努めています。

また、昨年から国の政策でもある「オンライン資格確認」(マイナンバーカードで保険証の資格確認を行うシステム)が全国で開始されております。当院でも準備を進めておりますが、従来の目視での保険証確認と比べ、「オンライン資格確認」になると正確性が向上する一方で、顔認証やカードの読み込みが必要となり、今までよりも時間がかかるという懸念があります。患者様をお待たせしないよう研修を重ね、少しでも早く導入したいと考えております。

これからも、患者様にとって待ち時間が少しでも負担にならないよう、また安心して受診いただけるよう、サービス向上に取り組んでまいります。



オンライン資格確認は、マイナンバーカードを専用のカードリーダーに置き、患者様の顔写真を機器で確認します。その後マイナンバーカード内の電子証明書を読み取り、オンラインで医療保険の資格を確認します。

## 伊藤院長がロータリークラブで講演しました

伊藤院長が東京本郷ロータリークラブにて、5月18日に「日本の医学教育」をテーマに講演しました。

日本では、大学の医学部に入学し、一般教養から基礎医学・臨床医学、臨床実習を6年間かけて学び、医師国家試験に合格することで医師となります。なお、卒業後も幅広い診療科目で2年間の臨床研修を学ぶことが義務づけられています。

以前から課題として知られている医師不足および地域・診療科目的医師偏在については、医学部入学の地域枠・地元枠の導入や、専門医に関する仕組みの見直しなど、医師の養成・教育面においても対策が行われております。また近年では、新薬の開発や医療機器の進歩により、医師にもより高い専門性が求められるようになり、さらに2020年からのコロナ禍により、教育面においても医療現場での実習時間短縮や代替実習への変更が余儀なくされるなど、新たな課題も出てきました。

講演では、さまざまな業種の方々に医学教育の歴史やその変遷とともに、医療界におけるこれらの課題と取り組みについてご紹介しました。



東京本郷ロータリークラブ会員の渡辺様と伊藤院長

## 『伊藤病院×相良病院 甲状腺疾患と乳がんのケア』 が発刊されました

伊藤病院 看護部部長 石澤緑

このたび、伊藤公一院長と、乳がん専門病院である相良病院の相良吉昭理事長監修のもと、看護の専門書として『伊藤病院×相良病院 甲状腺疾患と乳がんのケア』が刊行されました。構想から4年、何度も検討を重ね、それぞれの施設の看護師が多くの経験から得た知識とスキルを1冊にまとめています。

数ある看護系書籍のなかで、分野の違う専門病院の看護が1冊の書籍で学べるというのは大変珍しく、専門病院ならではのきめ細やかな看護ケアや大切なポイントが分かりやすく記されております。専門病院の看護の実際をより多くの看護職の方々に読んでいただき、実践に活かしていただけたら幸いです。

甲状腺を病む方々のために、今後も私たちは専門病院の看護師として、甲状腺疾患看護の質向上のためさまざまな方法で情報を発信してまいります。



## バセドウ病の治療の歴史と バセドウ病眼症の新しい治療薬

伊藤病院 内科部長 渡邊奈津子



みなさんはバセドウ病の治療の歴史をご存じでしょうか。驚いたことに、甲状腺の内服治療として最古の記録は紀元前2700年にさかのぼります。古代中国の帝王「神農」が海藻を用いて甲状腺腫の治療をしたということです。近現代では、1820年にJean-François Coindetがヨウ素欠乏による甲状腺腫に対してヨウ素投与。1884年にはバセドウ病に対する甲状腺切除手術が初めて報告されています。1923年Henry Plummerはバセドウ病の手術前にヨウ素の投与を行い、手術前にあらかじめ甲状腺機能をコントロールする重要性を示しました。さらに1940年代に入るとさまざまな治療法が行われるようになります。1941年にはI<sup>131</sup>I内用療法(アイソトープ治療)が開始、46年には抗甲状腺薬であるpropylthiouracil(PTU; チウラジール・プロパジール)が作成され、その3年後の1949年にmethylmercaptoimidazole(MMI; メルカゾール)が作成されています(日本における保険適用はPTUが1967年、MMIが1957年)。

このように現在処方されている薬剤は、使用開始されてからヨウ素薬が約1世紀、抗甲状腺薬は約4分の3世紀経過しているのです。このことは進歩がないようにも感じられるかもしれません、ご病状に合わせた服用量の調整はもちろん、それぞれの薬剤がどのような患者様に適しているか、どんな副作用に注意すべきかなどさまざまな検討がなされてきました。その結果、現在の治療方法は薬剤の開発当初に比べより安全で適正であり、きめ細やかに行われているといえます。たとえば日本甲状腺学会では「バセドウ病治療ガイドライン2006」を発刊後、2011年、2019年に改訂版が発刊され、その都度最新の情報が加えられています。また、これまで処方されていた1錠あたり5mgのメルカゾールに加

え、2021年には1錠あたり2.5mgのメルカゾールが新たに使用可能となり、微調整や服用の管理が行いやすくなっています。

バセドウ病の眼の症状に対しては1950年代ごろよりステロイド薬による抗炎症治療が標準的な治療として広く行われてきました。一方で、効果が不十分となる場合もあることや、特に大量の投与では副作用のリスクが高まることが問題であり、新しい薬剤の研究・開発が試みられてきました。そして、2000年には甲状腺の眼の症状に対する「テプロツムマブ」という薬剤が米国で承認されるという大きな出来事がありました。テプロツムマブは甲状腺の眼症状に関連があるインスリン様成長因子1受容体(IGF-1R)を阻害する薬剤で、眼球突出をはじめとする症状を改善することが示されています。また、英国では「K1-70」という薬剤が開発されています。K1-70は、バセドウ病で出現する甲状腺刺激ホルモン受容体(TRAb)によるTSH受容体への刺激を抑える拮抗薬です。K1-70はバセドウ病の重要な要因であるTRAbの作用を抑えますので、ピンポイントの作用機序といえます。どちらも点滴で投与される薬剤で、日本でも薬剤の効果や安全性などを確認する治験が開始され、初期の治験の募集は終了しているそうです。

全く新しい作用機序のこれらの薬剤がどのような効果があるのか、これから日本で新しい薬剤が実際に診療で使用できるようになる日がくることが期待されています。古き良きこれまでの薬剤だけでなく、新たな選択肢が加わることで、よりよい診療が実現できれば大変嬉しいですね。



秋といえば皆さん何を思い浮かべますか？芸術の秋、スポーツの秋などありますが、やはり食欲の秋と答える方が多いのではないでしょうか？今回はその“食欲”をテーマにしました。

### 食欲はどうやって調整される？

食欲、エネルギー代謝は全身のネットワークで非常に複雑に調整されております。その中心は脳の視床下部であり、食べた栄養素、胃の刺激、消化器から分泌されたホルモン、エネルギー代謝・蓄積状態、睡眠、視覚、聴覚、味覚などさまざまな情報が統合されて制御されています。甲状腺機能も食欲に関与することがわかっています。

### 「体調は良くなってきたが、体重が増えてきました。どうしてですか？」

甲状腺中毒症(バセドウ病、機能性結節など)で治療を開始した方からよくいただく質問です。甲状腺ホルモンが過剰な時期は、食欲が亢進しやすくなり、食べ過ぎてしまう場合があります。にもかかわらず、新陳代謝が異常に高まっているために太りにくく、逆に体重減少を自覚して受診される方も多くいらっしゃいます。治療により甲状腺ホルモンが正常に近づくにつれ、元の新陳代謝に戻るため体重も徐々に戻ります。なかには食べ過ぎが続いているかえって以前より太る場合があります。薬の副作用ではないかと心配される方もいますが、“甲状腺ホルモンが正常になった=元の代謝に戻った”ということです。体重増加を気にして、自己判断で内服治療をやめてしまうと、甲状腺中毒症が悪化する方もいます。甲状腺中毒症を放置することは大変危険なことなので、必ず医師の指示通り治療を行うようお願いします。

なお、甲状腺機能低下時には食欲が低下することもあります。甲状腺の機能と食欲の関係についてはまだ不明な点もありますが、食欲促進・抑制に関わる脳内の神経伝達物質の変化の可能性が指摘されています。

### 食欲を刺激する“グレリン”、抑制する“レプチン”

グレリンは胃から分泌され、食欲を刺激するホルモンです。脳の摂食中枢部位に働きかけて空腹感を生み出します。レプチンは脂肪細胞から分泌され、食欲を抑制するホルモンです。睡眠時間が少ないとグレリンは増加、レプチンは低下するという研究結果があります。また運動をするとグレリンが低下するという報告があります。つまり、太りにくい身体づくりには十分な睡眠と運動習慣が大事だということです。

### 血糖をコントロールするインスリン

インスリンは脾臓の $\beta$ 細胞から分泌されるホルモンで、ブドウ糖を筋肉組織などに取り込み血糖値の上昇を抑える働きをします。健康な人の場合、ブドウ糖を摂取してもインスリンが正常に働いていれば血糖上昇も抑えられます。しかしブドウ糖の過剰摂取(スイーツや炭水化物の多い食事の摂取)や早食いにより一気に血糖値が上がる場合はインスリンも一気に大量に分泌され、急激に血糖が下がることがあります。この急激な血糖値の変動を高血糖スパイクと呼びます。高血糖スパイクが繰り返されると、動脈硬化が進行したり、インスリン過剰により太りやすくなったりします。食後高血糖の予防にはバランスの取れた食事を規則正しくとること、早食いをしないこと、運動療法が大事です。

### GLP-1とは？

小腸からインクレチニンという消化管ホルモンが分泌されますが、GLP-1はそのひとつです。GLP-1は食後に分泌され、インスリンを分泌するように呼びかけ、血糖が下がります。そのGLP-1の作用を利用したお薬が糖尿病の治療薬である「GLP-1受容体作動薬」です。血糖を下げる作用があり、糖尿病の新しい治療薬として使用されています。腸への食べ物の移動を遅らせる作用や、脳に働きかけて食欲を抑制する作用があり体重が減りやすいというメリットもあります。血糖値だけでなく食欲もコントロールできるお薬が出現するとは、素晴らしいですね。

# 表参道寄り道スポット

## allée(アレ)

今 回ご紹介する「allée」は2022年1月にオープンしたスイーツカフェです。素材ひとつひとつにこだわった上質なスイーツを堪能することができます。店内は「焼き色」をイメージしており、ウォルナットカラーの壁に暖色系の照明が灯り、落ち着いた雰囲気。そこにカウンターチェアの赤色が鮮やかに映えます。表参道の駅近カフェでありながら、裏路地に入った静かな場所にあるため、ゆっくりと落ち着いてカフェタイムを過ごすことができます。



一番人気のメニューは「燻製はちみつのバスクチーズケーキ」。使用されている「燻製はちみつ」は千葉県にあるONE DROP FARMから取り寄せており、天然の蜂蜜を独自の製法で燻し、力強い香りを加えた蜂蜜です。ひと口目からほのかに鼻に抜ける燻製の香りと、濃厚でコクのあるチーズが奥深い味わいを作り上げています。平飼い有精卵を贅沢に使用した「クレープ(シュガーバター)」は、蕎麦粉をブレンドし香ばしく焼き上げたもっちり食感のクレープです。大きめの生地の上に添えられているのは口溶けのよいナチュラルな味わいの八丈島ジャージーバター。さらに贅沢さをプラスしたい場合は、バニラアイスの追加トッピングもおすすめです。スイーツと併せて味わっていただきたいのは「ドリップコーヒー」。スペシャルティコーヒー専門店「UNLIMITED COFFEE ROASTERS」の豆を“シルバートン”で抽出しています。酸味と甘みがしっかりと引き立った雑味のない味わいはスイーツとの相性抜群です。

店頭のショーケースには人気の「燻製はちみつのバスクチーズケー

キ」、「季節のフルーツタルト」などのケーキのほか、「燻製はちみつのマドレーヌ」、「スコーン」、「バナナマフィン」などの焼き菓子が並べられており、テイクアウトすることができます。検査や診察の合間にイートインで利用するのはもちろん、ケーキや焼き菓子を手土産用にさっと購入したい時にもおすすめです。



「季節のフルーツタルト」は、時期によって使用するフルーツが変わります。



燻製はちみつの  
バスクチーズケーキ  
イートイン 780円(税込)  
テイクアウト 700円(税込)



クレープ(シュガーバター)  
780円(税込)  
※イートインのみ

お店の方から一言

燻製はちみつのバスクチーズケーキ、ショートケーキやクレープなど、お菓子に使用する素材は、生産者のごだわりを大切にし、特別なものをを入れており、店でひとつひとつ丁寧に作っています。テイクアウトでもカフェしております。

基本  
DATA

店名	allée(アレ)
住所	港区北青山3-5-23 NOI Omotesando 1F
電話番号	03-4843-1503
営業時間	11:00 ~ 20:00 (L.O. 19:30) ※テイクアウトは20:00まで
定休日	月曜日、火曜日
アクセス	東京メトロ「表参道」駅A3出口より徒歩1分
Wi-Fi	なし
携帯充電	不可
HP	<a href="https://alleemotesando.jp/">https://alleemotesando.jp/</a>
Instagram	<a href="https://www.instagram.com/allée_omotesando/">https://www.instagram.com/allée_omotesando/</a>
喫煙	不可
席数	13席(カウンター4席、テーブル9席)



HP



Instagram



# 表参道ランチ&グルメ情報

## un cafe(アンカフェ)

今回紹介する「un cafe(アンカフェ)」は、表参道交差点から徒歩6分、青山通りから少し奥まったビルの地下2階にあるカフェレストランです。国連大学横の石畳の道に入り、突き当たりの屋外エスカレーターを下ったところにあります。



シックで落ち着いたインテリアでまとめられた明るい店内、緑豊かで広々としたオープンテラスで、こだわりの旬な食材を使った料理を味わうことができます。お店に入るとオープンキッチンから漂う料理の香りや音が食欲をそそり、料理を待つ時間すら楽しめそう。「わが家のダイニング」をコンセプトに、1996年のオープン以来、くつろぎやすい雰囲気で幅広い年代の方々に愛されています。

自慢のランチメニューは、ランチセット5種類とコース1種類から選ぶことができ、おかわり自由のドリンクが付いてきます。ヘルシーで女性におすすめしたいのは、「サラダランチ」と「サンドウィッчランチ」です。「サラダランチ」は、栄養バランスが考えられたボリューム満点のサラダプレート。葉物や根菜類、豆類、ハーブなど、季節ごとの旬のお野菜に、お肉かお魚がトッピングされています。「サンドウィッчランチ」は、たっぷりのお野菜と、お肉かお魚を使った人気のオリジナルサンドです。さらに、プラス200円で専属パティシエによる自家製の本格デザートを付け



ることができます。

充実したランチメニューはすべて日替わりで、いつも来ても違う料理を味わうことができるで、何度も足を運びたくなってしまう魅力があります。ランチだけでなく、ティータイムにはデザートセット、ディナーでは本格的なコースメニューも。ご来院の際や、プライベートでご家族やご友人と表参道に立ち寄った際にも、ぜひ訪れてみてください。

### おすすめメニュー



サラダランチ  
1,250円(税込)



サンドウィッчランチ  
1,200円(税込)

#### お店の方から一言

オープンから27年間、子供からお年寄りまで幅広にご利用いただいているアットホームな雰囲気のカジュアルなお店なので気軽に遊びください!



#### 店名

un cafe(アンカフェ)

住所 渋谷区神宮前5-53-67 コスモ青山ガーデンフロア

電話番号 03-5469-0275

営業時間 平日 11:30 ~ 22:00 (L.O. 21:00)

土曜 11:30 ~ 21:30 (L.O. 20:30)

定休日 日曜、祝日

アクセス 東京メトロ「表参道」駅B2出口より徒歩6分

Wi-Fi なし

携帯充電 不可

HP <https://www.uncafe-tokyo.com/>

喫煙 分煙

席数 110席(店内58席、テラス32席、ガーデン20席)

平均予算 普段 1,000円~2,500円

基本  
DATA



## 学会活動

ピックアップ

## 第95回日本内分泌学会学術総会が開催されました

伊藤病院 内科 福下美穂

本会は、2022年6月2日～4日に別府にて開催されました。今回は現地参加とWEB参加のハイブリット方式となり、発表者や座長は現地参加が推奨され1,000人程度の参加がありました。現地では質疑が活発に行われ盛会でしたが、聴講が中心の若い参加者は少ない印象でした。WEB聴講は学会終了後にも可能であり、自分のタイミングで興味のある分野から発表を聴講することができる点がWEB開催になったことの利点です。

視聴した講演の中には、COVID-19と内分泌疾患のトピックスがあります。

関連性についてはさらなる検証が必要と考えられますが、ワクチン接種後、COVID-19感染中・感染後に生じる可能性のある内分泌疾患について報告がありました。甲状腺疾患については、ワクチン接種後やCOVID-19感染に際しては、破壊性甲状腺炎である亜急性甲状腺炎の発症、COVID-19感染後にはバセドウ病や橋本病が悪化したとの報告がありました。

また、高血圧症とストレス・運動不足についての報告もありました。COVID-19感染症流行による重症者増加が問題視されていますが、世界の死亡原因の7割は非感染性疾患だといわれています。この非感染性疾患に関係があるとされる原因の第一は喫煙ですが、第二の原因とされているのが高血圧症※、第三が運動不足です。国内の高血圧症の患者数は4,300万人にも上りますが、適切に血圧が管理されているのはそのなかの3割にとどまります。残りの7割のうち、



管理状況が悪い方が3割、高血圧と認識されていない方が3割、1割は未治療と報告されました。高血圧症にはストレスが影響することがわかっています。東日本大震災後2年目に避難地域、非避難地域の男女別で血圧の変化を調査した結果、いずれの地域でも正常範囲内でしたが血圧は上昇していました。現在も、COVID-19感染症の流行によってさまざまなストレスを受けている状況下です。明確な終わりは見えてこないため、少しでもストレスを避けて生活する工夫が必要です。同時に、血圧の変化からストレスの状態を早めに察知して、高血圧症へ進行する前に、生活習慣の改善へつなげることも大切です。工夫できることのひとつに、適度な運動があります。血圧と塩分摂取の関連はよく言われますが、1980年代から増加した肥満も、自律神経を乱して血圧を上昇させるとされています。適度な運動をすると自律神経が整い、血圧が低下します。「よりよく生きる」ためにストレスに気付き、適度な運動を生活に取り入れられるとよいですね。

※血圧の管理目標値は収縮期血圧130mmHg、拡張期血圧80mmHg以下とされています。

## 発表

渡邊奈津子	甲状腺MALTリンパ腫においてCD274およびTNFRSF14が高頻度に変異または欠失する
吉原 愛	機械学習ソフトを用いた人間ドックにおける一般血液検査からの甲状腺中毒症の予測について
福下美穂	抗甲状腺薬による顆粒球減少症・無顆粒球症でのG-CSF投与の効果
鈴木菜美	バセドウ病寛解後の甲状腺機能低下症に関する検討
吉村 蘭	TSBAb高値を認めるバセドウ病患者の臨床像

## 特別講演

吉村 弘	ランチョンセミナー「AIを用いて甲状腺疾患の診断は現在どこまで可能か？」
------	--------------------------------------

## 学会活動

### ピックアップ

### 第34回日本内分泌外科学会総会での活動報告 (会期：2022年6月23日～25日)

伊藤病院 外科 斎藤慶幸

年に一度開催される日本内分泌外科学会の総会で、本年も当院から甲状腺・副甲状腺外科に関する研究を発表させていただきました。今回の学会テーマは「内分泌外科の新たな未来へ」で各施設とも未来の医療につながる新しい知見を発表し、お互いに情報を共有しました。

当院からは、友田智哲と斎藤慶幸が甲状腺・副甲状腺の手術の質の向上と手術合併症軽減のための技術を発表し、鈴木章史が甲状腺がんの薬物療法における副作用の軽減方法の新しい知見を発表しました。また、甲状腺・副甲状腺専門病院である当院には全国、諸外国から多くの希少疾患も集まっています。そういうたった単施設になかなか集まりにくい希少疾患のデータを発信していくのも専門病院としての当院の使命を感じております。本学会では赤石純子が発生頻度の低い甲状腺低分化がんのデータを解析して報告しました。このほか、伊藤公一院長はじめ多くの医師が座長を務めました。

常に最前線の治療方法を追求することはもちろんのこと、より安全で安心いただける医療を患者様に提供できるよう、今後とも当院から甲状腺・副甲状腺疾患の新しい知見を発信してまいります。



### 発表

赤石純子	甲状腺低分化癌の超音波像および細胞診所見の特徴
鈴木章史	時間葉理学を考慮したLenvatinib治療—内服時間の変更により、副作用が軽減できるか？—
友田智哲	術中神経モニタリングにおける神経健全性評価の指標について

### 特別講演

友田智哲	[スポンサー’dセミナー：甲状腺・副甲状腺術中神経モニタリングの基本と応用。ガイドライン策定への展望]術中神経モニタリングガイドライン策定に向けて～アンケート調査報告～
斎藤慶幸	[シンポジウム]甲状腺・副甲状腺疾患に対する未来へ向かう診断・治療：近赤外線装置を用いた術中診断

### 座長

伊藤公一	[教育講演]ゲノム医療の最前線
北川亘	[口演：甲状腺]薬物療法・集学的治療
松津賢一	[ポスター発表：甲状腺]手術1
赤石純子	[口演：甲状腺]外科的治療2
岡村律子	[シンポジウム]未来へ向かう診断・治療
鈴木章史	[ポスター発表：甲状腺]集学的治療1
友田智哲	[口演：甲状腺]検査診断・リスクマネジメント2
正木千恵	[e-poster発表]甲状腺手術

### 伊藤病院 2022年の外来診療の臨時休診

11月1日(火)～2日(水)は日本甲状腺学会学術集会のため、外来診療を休診とさせていただきます。  
なお、11月3日(木)は文化の日のため休診となります。

知っているようで

# 知らない話 その2



## 運転をしてはいけないくすりがあることを ご存知ですか？

伊藤病院 薬剤室 野中榮夫

飲酒した人が車の運転をしてはいけないことは、よくご存じのことだと思います。道路交通法第65条には『何人も、酒気を帯びて車両等運転してはならない』と記載されています。またこれに加えて、同法には『過労、病気、薬物の影響その他の理由により、正常な運転ができないおそれがある状態で車両等を運転してはならない。』ともあります。ここで「薬物」とあると覚せい剤、麻薬と思われがちですが、医師から処方されたくすりや市販薬も含まれます。

お酒に比べてくすりの場合は服用しても運転をしてはいけないという意識が乏しいかもしれません。しかし、刑事上も、道路交通法違反や過失運転致死傷罪として処罰される可能性があります。

服用してはいけないくすりにはどのようなものが該当するのでしょうか？

くすりの中には、服用後に運転の支障となるような眠気、注意力の低下、目のかすみ、めまいなどを起こす可能性があるものがあります。これは、内服薬だけでなく、外用薬(貼り薬、点眼薬)や注射薬などでも起きることがあります。また、自動車の運転以外にも、危険を伴う機械の操作、高所作業なども注意が促されています。これらの副作用は、医療用医薬品※1に限らず、一般用医薬品※2でも現れることがあります。

※1 医療用医薬品：病院や診療所などで、医師が診断した上で発行する処方箋に基づいて、薬剤師が調剤して渡されるくすり

※2 一般用医薬品：薬店や薬局にて自分で選んで買うことのできるくすり

Q

くすりの使用中に車の運転をしていいかどうかは、どうしたらわかりますか？

A

くすりには必ず添付文書がありますので確認できます。例えば、医療用医薬品の添付文書には「眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。」「頭がボーっとする、めまい、しびれ等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向があるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。」等の記載があります。この添付文書は、「医薬品医療機器総合機構」のHP上でも検索できます。※3



副作用が分かっても、自分の判断で服用をやめたり量を調節したりは絶対せず、不安がある場合には必ず医師や薬剤師に相談することが重要です。また、くすりを変更することにより、これらの副作用を回避できる場合がありますのでご相談ください。

※3 医療用医薬品と一般用医薬品・要指導医薬品との検索ページが異なります。

医療用医薬品



[https://www.pmda.go.jp/  
PmdaSearch/iyakuSearch/](https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/)

一般用医薬品・要指導医薬品



[https://www.pmda.go.jp/  
PmdaSearch/otcSearch/](https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/otcSearch/)

## 伊藤病院 連携施設 名古屋甲状腺診療所

### ヒヤリハット勉強会を実施しました

名古屋甲状腺診療所 事務長 高田博史

名古屋甲状腺診療所では、1日平均110名以上の方にご来院いただいている。患者様の待ち時間の負担軽減に向けてスムーズに業務を進めていくために、また医療安全の視点からも、迅速かつ正確・確実な情報伝達が大切です。

医療安全では、「人は必ずミスをする」という視点で、仕組みによって事故を防止すること、そして1件の重大事故の背後には、29件の軽度の事故と、300件の事故にはならなかつもののヒヤリとしたり、ハッとした事例(=ヒヤリハット)があるというハインリッヒの法則に基づいて、ヒヤリハットの段階で事故を防ぐ仕組みをつくることが重要です。

これまで、発生したヒヤリハットをExcelを使って各部署で共有してきましたが、今回ヒヤリハット委員会を立ち上げるとともに、より迅速にヒヤリハットを把握・共有し対策をたてるためにインシデントレポートシステムの導入を検討しています。そのため、伊藤病院 医療安全管理室の植木委員を招き、運用されているインシデントレポートシステムについての勉強会を7月に開催しました。勉強会には大江院長・椿名誉院長・事務長をはじめ各部門スタッフが参加し、さまざまな視点から分析することの大切さ、再発防止策を立てるうえでインシデント発生の根本となる原因を突き止めることの大切さなどの基本の振り返りと、システムの使用方法や職員に積極的に報告してもらう方法などについても紹介してもらいました。

これを機に、より効果的な医療安全へ取り組むとともに、普段の業務を見直して業務改善にもつなげたいと思っています。

今後も、新型コロナ感染拡大防止対策を取りつつこのようないい勉強会を実施することで、患者様に安全で質の高い医療を提供していくよう、日々精進してまいります。

#### 名古屋甲状腺診療所

住所：愛知県名古屋市中区大須4-14-59  
電話：052-252-7305 FAX：052-252-7308  
HP：<https://www.kojin-kai.jp/nagoya/>



## 伊藤病院 連携施設 さっぽろ甲状腺診療所

### 北海道神宮を参拝しました

さっぽろ甲状腺診療所 事務長 澤井敏樹

さっぽろ甲状腺診療所では、例年、北海道神宮例祭が行われる6月に院内の安全を祈願し、伊藤理事長と私が職員を代表して祈祷・参拝を行っています。昨年は新型コロナウイルス感染の第4波が収束していた時期、今年は第6波が沈静化して来た時期の参拝でした。昨年との大きな違いは例祭での神輿渡御や露店、「よさこいソーラン祭り」、さっぽろ夏祭りの風物詩「大通公園ビアガーデン」の3年ぶりの開催と年中行事が再開されたことでしょうか。ここ3年は1日も早いコロナ禍の終焉を第一に願つてのお参りでしたが、その願いもむなしく、7月に入り、今までにないスピードでの感染拡大で、札幌市の患者数も連日前週を大きく上回る数が報告されました。札幌市内の医療機関もクラスターの発生や医療従事者の感染などで、大変難しい対応を強いられることとなりました。



新たな変異株の懸念もあり、まだまだ予断を許さない状況ですが、当診療所も2022年10月末で5周年を迎えます。今後も北海道における甲状腺疾患治療の一翼を担う診療所として、安心・安全な医療をご提供できますよう、神様にもお願いしつつ、感染対策を引き続き徹底いたします。コロナに負けずに職員一同頑張っていきたいと思いますので、患者様には安心してご受診くださいますよう、これからもよろしくお願いいたします。

#### さっぽろ甲状腺診療所

住所：北海道札幌市中央区大通西15丁目1-10  
ITOメディカルビル札幌5F  
電話：011-688-6440 FAX：011-688-6439  
HP：<https://www.kojin-kai.jp/sapporo/>



このコーナーでは、当院の診療連携施設であるやました甲状腺病院の情報をご紹介してまいります。

医療法人福甲会 やました甲状腺病院 院長 佐藤伸也

やました甲状腺病院の佐藤伸也です。

私事ですが本年2月より犬(ラブラドールレトリーバー)を飼っております。2歳のメスで、体毛はイエローです。私の父親が一時期、北海道盲導犬協会に勤めていたことがあり、盲導犬の育成システムについてある程度知識は持っていました。数年前に自宅を購入した際に娘達が犬を飼いたいと言いましたので、そのことを思い出し盲導犬のボランティアに申し込むことにしました。自宅を日中留守にする時間が一定程度あるので、パピーウォーカーやリタイア犬の引き取りは難しいと判断し、キャリアチェンジ犬の引き取りに申し込みました※。人気があるのか、申し込みをしてから2年ほどたって、やっと地元の盲導犬協会から連絡があり、現在の犬を引き取って飼育しております。

申し込みの時からうすうすは予想しておりましたが、朝、昼、晩の散歩(+排便の世話)はもっぱら嫁と私の仕事になっており、私は夜の散歩を担当することがほとんどです。利口な犬で、まったく吠えず、人懐っこく、知らない人が寄ってきても尻尾を振つて撫でられており、飼う方としては非常に楽です。ただ、「犬づきあい」が苦手で、小型犬が寄ってきてすぐ逃げてしまいます(そのあたりが盲導犬としての適性なし?)。排便も散歩中に同じ場所でしてくれるので、その処理は容易です。ただ、排便の処理をしながらいつも思うのは、視覚障害があると排便の処理のような簡単なことでも結構大変だろうなということです。もちろん、盲導犬の訓練センターなどで十分なトレーニングを受けていることは承知しておりますが。最近は犬の散歩中、リードを左手に暗がりの中で時々目をつぶってそんなことを考えております。

- ・**パピーウォーカー**：盲導犬の候補となる子犬(主にラブラドールレトリーバー)を生後50日から1年間ほど各家庭で預かり飼育すること。
- ・**キャリアチェンジ犬引き取り**：犬の性格などから、盲導犬に向かないと判断された犬を引き取り、飼育すること。実際に盲導犬になれるのは3割程度とのこと(日本盲導犬協会ホームページより)
- ・**リタイア犬引き取り**：10年ほど盲導犬として働いた犬を引き取り、飼育すること。



医療法人福甲会  
やました甲状腺病院

〒812-0034  
福岡県福岡市博多区下呂駅町1-8  
<https://www.kojosen.com/>  
TEL : 092-281-1300 FAX : 092-281-1301

## 病院からのおしゃらせ

### ホームページをリニューアルします

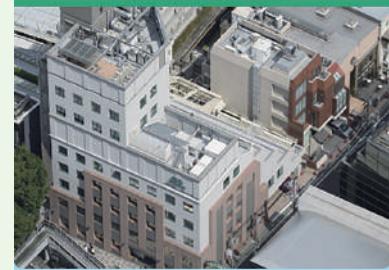
当院開設85周年を迎える今年10月に、ホームページをリニューアルいたします。

リニューアルでは、甲状腺の病気をはじめとして、全ての掲載情報を見直し、そしてよりスマートフォンで見やすく、また初診・再診の方に関係するページへアクセスしやすくなることをを目指して準備を進めています。

甲状腺の病気へのご理解を深めていただくため、また当院について知っていただくために、今後ともホームページをご活用いただけましたら幸いです。

**ITO HOSPITAL 伊藤病院** お問い合わせ 03-3402-7411

甲状腺を病む方々のために



+  
 初めて受診される方へ

+  
 再診の方へ

  
 甲状腺の病気

  
 外来受診のご案内

  
 医師予定表

  
 よくある質問

  
 交通案内

## 学会活動

日本超音波医学会 第95回学術集会(愛知・5/20～22)

北川 亘 パネルディスカッション「TI-RADSシステムの導入について」

北川 亘 ワークショップ「副甲状腺腫瘍の良悪性の鑑別」

北川 亘 座長「甲状腺頭頸部2」

第123回 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会(兵庫・5/25～28)

友田智哲 「甲状腺手術における臨床的神経麻痺別の術後早期声帯麻痺の頻度について」

第51回 頭頸部・胸部画像研究会(WEB開催・6/4)

正木千恵 「甲状腺癌 UPDATE」

第46回 日本頭頸部癌学会(奈良・6/17～18)

北川 亘 「マイクロ波デバイスによる周囲組織への熱伝導の検討～赤外線サーモグラフィカメラを用いた実験～」

第111回 新潟内分泌代謝同好会(新潟・6/18)

吉村 弘 特別講演「バセドウ病治療 ガイドライン2019とその後」

第21回 京滋臨床甲状腺懇話会(京都・ハイブリッド開催・7/9)

吉原 愛 特別講演「妊娠と甲状腺機能管理～バセドウ病妊婦の甲状腺機能管理と診療における配慮のポイント～」

## 講演活動

第3回 ColNPLANT for Patient(オンライン・5/20)

正木千恵 「より良いがん治療を目指して～甲状腺専門病院での多職種連携～」

あすか製薬(株)「食」からはじめる女性の健康推進プロジェクト(オンライン・5/24)

吉原 愛 「甲状腺について」

ゼロコン+ルーム これから甲状腺外科医に贈る合併症ゼロを目指した技術の継承(オンライン・7/8)

北川 亘 「甲状腺手術～Zero Complicationsに向けた取り組み～」

Young Diabetologist Seminar(東京・7/13)

吉原 愛 「甲状腺疾患診療のポイント(異常値の判断と治療)」

伊藤病院 病理診断科科長 加藤良平

## 森のサファイア：ジョウザンミドリシジミ Cognatus Green Hairstreak

甲状腺は「翅をひろげたチョウ(蝶)」に形が似ているので、甲状腺のシンボルマークに蝶が用いられています。このコラムでは、甲状腺病理学者の虫林花山先生が、国内や海外で撮影した蝶たちを写真とともに紹介しています。今回は森のサファイア(ジョウザンミドリシジミ)です。

ミドリシジミに属する蝶たちはゼフィルス(西風の神)と呼ばれ、オスの翅表が青色から金緑色のメタリックな輝きを放ちます。ジョウザンミドリシジミは、このゼフィルスのグループに属する蝶で、北海道から本州中国地方まで分布します(九州では報告がありません)。この蝶の雄の翅表の光沢は青みが強く、サファイアブルーの強い輝きを放ちとても綺麗です。

このような蝶たちの美しい輝きは、見る角度によっては様々で、ある方向から見るとメタリックに輝く翅も、違う方向からはただの土色にしか見えません。つまり、見る方向で翅表の色や輝きが異なるのです。この輝きの変化は鱗粉表面に刻まれた格子状の構造によるもので、光の干渉により緑から青色の光のみが反射されるためなのです。この現象を「構造色(structure color)」と呼んでいます。

南米にはモルフォチョウという青色の金属光沢を持ったチョウがいます。この蝶の翅の輝きも構造色です。2003年に兵庫県立大学の松井真二教授(高度産業科学技術研究所)らは、集束イオンビーム装置を用いて、鱗粉の構造をシリコン基板上に作り出すことで、モルフォチョウの青色を再現することに成功しました。一方、スウェーデンのリンクショーピング大学の研究チームは、構造色を活用して、安価でエネルギー効率が高い高解像度反射式カラーディスプレイを開発しました。そのほかにも、構造色には多様な潜在的利用価値を含んでいて、将来的にとても有望な分野と言えるでしょう。



# 表紙no写真

## 表参道と伊藤病院

今号の表紙は、1960年頃と現在の表参道・伊藤病院周辺の航空写真を並べてみました。

写真にある以前の病院建物が完成したのは1959年。櫻並木も戦後に植え直された木々で、まだまだまばらに見えますが、1946年のワシントンハイツ完成後、そこに住む米軍関係者向けのお店が表参道にも増え始め、1958年には多くの文化人が事務所を構えたセントラルアパートが完成するなど、戦前の閑静な土地から文化・流行の発信地へと姿を変えつつありました。当院でも、院長のご挨拶のとおり、甲状腺疾患専門病院の確立に向けて院長はじめ全職員が取り組んでいる時代です。区切りの年を機に、これまでの歩みを振り返りつつ、また新たに1年ずつ歩んでいきたいと思います。  
(熊野)



初代 尹院長と2代目 國彦院長

## 編集後記

Voice秋号をお手に取っていただきありがとうございます。

暑さもいくらか和らぎ、秋の気配を感じる季節となりました。この2年間、思うように楽しめなかつた秋を、感染対策を継続しつつ、目一杯堪能したいと思います。

さて当院は85周年を迎えました。今号は85周年を記念し、各部署の取り組みをご紹介しています。今後もよりよい医療を提供できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。  
(宮澤)

## 甲状腺疾患書籍のご案内

★書店や伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご活用ください。



「患者のための最新医学シリーズ  
バセドウ病・橋本病 その他の  
甲状腺の病気 改訂版」

監修：伊藤公一  
定価：1,430円(税込)  
発行：高橋書店



新版「甲状腺の  
病気の治し方」

監修：伊藤公一  
定価：1,430円(税込)

発行：講談社



「ウルトラ図解  
甲状腺の病気」

監修：伊藤公一  
定価：1,650円(税込)  
発行：法研



「図解 甲状腺の病気が  
よくわかる  
最新治療と正しい知識」

監修：伊藤公一・高見博  
定価：1,540円(税込)  
発行：日東書院



安全！便利！おいしい！  
甲状腺専門・伊藤病院がおくる  
ヨウ素制限食レシピ

監修：伊藤公一  
編集：北川亘  
定価：1,760円(税込)  
発行：全日本病院出版会



「よくわかる最新医学  
甲状腺の病気」

監修：伊藤公一  
定価：1,540円(税込)  
発行：主婦の友社  
当院売店では取り扱っておりません。

発行 2022年9月1日発行 第79号 伊藤病院広報誌委員会

**ITO**  
**HOSPITAL**  
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6  
TEL : 03-3402-7411  
FAX : 03-3402-7415  
URL : <https://www.ito-hospital.jp>

